

道教組短信⑤

2020.4.3

学校再開に向けて、
道教委に要請書を提出

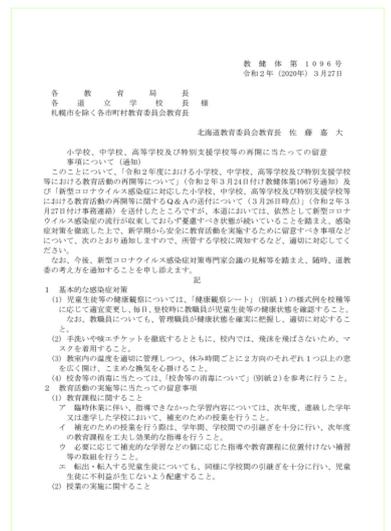
全北海道教職員組合

学校再開に向けた緊急要請書を提出 何よりも子どものいのちと健康を守ることを 優先し、人的・財政的支援を含めた緊急対応を要請

● 新年度から通常通りの学校再開を、道教委が通知

3月27日(金)の夜、道教委は「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等の再開に当たっての留意事項について(通知)」を出し、新年度、通常通りの学校再開をするにあたっての学校での様々な対応について通知しました。

全国的に新型コロナウイルス感染が拡大する状況で、学校では、何よりも子どものいのちと健康を守ることを第一に慎重な判断が求められます。しかし、道教委の通知には、そのために必要な人的・財政的支援が示されず、判断材料となる十分な情報も伝えられないまま、各学校に対応が丸投げされており、子どものいのちと健康を守る観点から重大な問題があります。



● 文科省は、「教職員の負担が大きくなる」ため「業務の適正化」を通知

3月24日付の文科省の通知には「通常であっても年間を通じて業務量が最も多くなる年度当初に、一斉臨時休業を踏まえたきめ細かな対応が求められるため、教職員の負担は例年と比べても大きくなることから」「教職員の業務の適正化等に十分御留意ください」とされています。

しかし、道教委の通知には「教職員の業務の適正化等」について一切触れられていません。感染拡大防止のため、学級担任や養護教諭には様々な対応が集中しています。必要な人的・財政的支援が示されない中で、現場の努力のみで対応しきれない事態が生じた場合の最大の被害者は子どもたちです。現場の努力にも限界があります。精神論だけで対応できるものではありません。

● 週明けすぐに、14点の緊急質問も、回答を得られず

道教組は、金曜日の夜に出された学校再開に向けた通知に対して、土日を含んで、月曜日に道教委へ14点の緊急質問をしました。

- ・スクールバスについて、「可能な限り座席を離すなど、スペースを十分確保」としているが、バスを増便するなどの措置はとらないのか？
- ・「心のケア」について、スクールカウンセラーの増員などは考えていないのか？
- ・検温をしてこない児童生徒は、学校で検温を行うことになっているが、相当数が想定されるが、非接触などの体温計の整備の予定はないのか？

など、学校に求められる対応について、その具体を求める質問です。

これらの質問に対し、道教委は回答できないと返答しました。その理由は、「財政的措置の検討には時間がかかる」「対応は、基本的には市町村」「人事異動で決済できない」ということです。しかし、子どものいのちと健康を守るための対策が十分に練られているのであれば、すぐに回答できるはずです。

道教委は、回答拒否の理由の1つに「人事異動」をあげています。しかし、道内でも、釧路市や根室市など、コロナ対応を優先するために人事異動を延期した自治体はいくつもあります。

●子どものいのちと健康を守る対応を優先した緊急対策を求める要請書を提出

道教組は、4月3日に、道教委に対し、「新型コロナウイルス感染症対策にかかわる学校における教育活動の再開等に関する緊急要請書」を提出しました。内容は事前に道教委にも送付し、要請内容に対する見解を求めていました。

4月3日の要請は、「ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会」を構成する、道教組、道高教組、道労連、新婦人北海道本部が参加しました。それぞれの団体の代表が、教職員の立場から、保護者の立場から、切実な要求を伝えました。



要請内容は、

「1. 学校を再開するにあたっては、道教委として必要な財政措置を緊急に行い、すべての児童生徒のいのちと健康・安全を確保するための必要な条件整備を行うこと」

「2. 新型コロナウイルス感染拡大にともない収入が激変した世帯の子どもたちの教育を受ける権利を保障すること」

など、大きく7点です。くわしくは、別紙の要請書をご覧ください。

道教委は、事前に伝えていた要請内容についての見解や、この場で伝えられた切実な要求についての回答は行わず、「担当課に伝えます」として、要請書を受け取るだけの対応となりました。

●記者会見を行い、道教委の責任ある対応を訴える

道教委への要請のあと、記者会見を行いました。多数の報道機関の参加がありました。

道教委への要請の趣旨について説明したほか、学校再開に伴う感染拡大防止に向けた各学校の状況や、収入が激変した世帯も含め、家庭の状況などについて、具体例を交えて説明しました。

記者会見の様子は、テレビでも報道されました。



学校再開にあたり、各学校の様子や困り感を、道教組までお知らせください

▼道教委へは、今後も要請を続けていきますので、各学校での様子や、道教委へ求める具体的な困り感を、道教組までお知らせください。

▼学校再開にあたり、道教組のとりくみや考え方、様々な情報について、SNS（TwitterやFacebook）で発信していますので、ご覧ください。

